

「グローバル人材育成短期海外研修」募集要項

2015年10月19日

国際ビジネス教育研究センター

昼間コースの専門教育科目「短期海外研修Ⅰ」「短期海外研修Ⅱ」（各2単位）の一部として実施される研修で、夜間主コースの学生も履修可能です。英語で行われる経済や経営に関する講義、企業訪問、学生交流を予定しています。科目責任者は国際交流委員長の井田洋子教授です。平成28年度前期に単位認定するため卒業予定者は履修できません。2月と3月に出発する研修（オランダ、アメリカ）について、次の通り参加者を募集します。

募集期間：2015年10月26日（月）から11月9日（月）10時
追加募集を行う場合は、学務係前に案内を掲示します。

応募方法：履修申込書を学務係前の受付箱（レポートボックス）に提出してください。

選考結果：11月12日（木）までに電子メールでお知らせします。

履修条件：

- ・ TOEIC400相当以上の英語力を有すること。
- ・ 外国籍学生は、派遣国へ入国可能であること。
- ・ 過去に参加した研修先と同じ大学への渡航でないこと

追加書類：選考通過者は選考通過後8日以内に次の書類を受付箱に提出してください。
書式は学務係前および経済学部のWebに準備します。

すべての書類はA4サイズ、ホチキスなし、折らないで提出してください。

- ・ 志望理由、達成目標、2016年前期のTOEIC目標点数（A4サイズ1枚、書式自由）
- ・ 誓約書（書式あり、保証人による署名押印が必要）
- ・ 留学許可願（書式あり、本人と保証人の署名押印が必要）
- ・ 今学期の時間割表（書式あり）
- ・ 英語力を示す書類の白黒複写（学内での試験は受験日等を書いたA4サイズの紙も可）
- ・ パスポート白黒複写（有効期限のページ）または取得場所と日程を書いた紙（A4）
- ・ JASSO奨学金を申請する者は家計基準を満たすことを証明する書類の複写（A4）

例：源泉徴収票、税務署の受付印がある確定申告書控、電子申告の場合は申告内容確認票の写し（受信通知又は即時通知を添付）、所得証明書、課税証明書

※日本では一般的に、申請書は黒か青のペンで記入、修正テープや修正液は使用不可。
時間割表や宿題などの提出物はコピーが取れるよう、シャープペンの薄い字を避けます。

その他：

- ・ 12月上旬から行われるオリエンテーションと約7回の授業への参加が必要です。
- ・ 研修先での毎日のレポート、終了報告書、広報物作成、面談などが課されます。
- ・ アンケート調査、海外からの学生受入れ行事、報告会などへの参加が求められます。
- ・ 広報出版物などへ写真を利用します。公開を希望しないスナップ写真には対応しません。
- ・ 遅くとも12月18日（金）までにパスポートの発行を申請してください。申請には戸籍抄本、写真、保護者同意書（未成年者）などが必要です。

問い合わせ先： 小野康子 y-ono@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6385
（本館3階） 河津基 kawatsu@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6388

支援金、奨学金

○経済学部創立 100 周年記念事業寄附金による支援

短期海外研修の渡航費用（航空券、宿泊費、授業料、行事参加費等）により、次の通り支援されます。

10 万円以上 20 万円未満の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）

20 万円以上 30 万円未満の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）、支援金 1 万円

30 万円以上の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）、支援金 2 万円

○日本学生支援機構（JASSO）「平成 26 年度海外留学支援制度（短期派遣）」奨学金

給付月額：韓国 7 万円、欧米 8 万円、パリ 10 万円など

（年度内 1 派遣まで、今年度は交換留学も対象）

- ・長崎大学経済学部の学部生で、研修後も学業を継続または学位を取得予定であること
- ・日本国籍または永住資格を持つこと
- ・原則として給与所得世帯は年収 907 万円程度以下、それ以外の世帯は年間所得 421 万円程度以下であること
- ・前年度（ない場合は前学期）の成績評価係数が 2.30 以上であること
- ・参加にあたり他団体等から奨学金を受ける場合は、その支給月額がこの制度の支給金額を超えないこと
- ・帰国後、長崎大学で単位認定を受けること

成績評価係数の計算方法

成績評価係数 = $\{(AA \text{ 及び } A \text{ の単位数} \times 3) + (B \text{ の単位数} \times 2) + (C \text{ の単位数} \times 1) + (D \cdot \text{欠} \cdot \text{失の単位数} \times 0)\} \div \text{総登録単位数}$

※科目数は無視、「認」は計算しない、小数第 3 位を四捨五入

計算例 簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 A、保険論 2 単位 A、租税法 2 単位 A $\rightarrow \{(4 \times 3) + (4 \times 3) + (2 \times 3) + (2 \times 3)\} \div 12 = 3.00$

簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 B、保険論 2 単位 A、租税法 2 単位 B $\rightarrow \{(4 \times 3) + (4 \times 2) + (2 \times 3) + (2 \times 2)\} \div 12 = 2.50$

簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 C、統計学 4 単位 B、租税法 2 単位 B $\rightarrow \{(4 \times 3) + (4 \times 1) + (4 \times 2) + (2 \times 2)\} \div 14 = 2.00$

○「長崎大学海外留学奨学金制度」による奨学金

- ・JASSO 奨学金と同額を給付、ただし上限 3 か月
- ・JASSO 奨学金を受けられない学生が対象
- ・JASSO 奨学金の成績条件を満たすことが原則だが、それ以外の学生への支給実績あり。
- ・予算額を超過した場合は選考を行う。この場合、早期の募集期間内に履修申込をした学生に優先的に奨学金を割り当てる。

グローバル人材育成短期海外研修（ライデン大学）

募集人数：14人（10人に満たない場合は中止することがあります）

研修期間：2016年2月15日（月）から2月27日（土）11泊13日
利用する航空便により若干前後することがあります

参加費用：22-25万円
11月下旬に航空券代金が必要です。その他の費用は1月中旬に集金します。

主な内訳：航空運賃 約8万円
宿泊費 約8万円（大学付近のホテル11泊、朝食込）
現地プログラム費用 約6万円（授業、企業訪問、ハーグやアムステルダムへの
研修交通費、入館料、修了式、懇親会費等）
海外旅行傷害保険料 約1万円

※このほか昼食と夕食代、観光費用、任意で福岡での前泊費用が必要です。

引率予定教員：山下龍（言語教育研究センター）

日程（調整中）

- 2月15日（月）KL870 福岡 11:05 発、スキポール 15:30 着
- 2月16日（火）「ライデン大学史概論」、午後ライデン市史跡訪問、歓迎会
- 2月17日（水）「オランダ語（挨拶等）」、午後日本学科の学生と交流
- 2月18日（木）「蘭日関係と蘭学」、午後ライデン大学図書館訪問
- 2月29日（金）「国際法」（ハーグキャンパスで）、午後国会議事堂と国際司法裁判所訪問
- 2月20日（土）大学付属植物園とシーボルト博物館訪問、午後自由
- 2月21日（日）終日自由（日本学科の学生と散策など）
- 2月22日（月）「日本からオランダへ」、午後企業訪問
- 2月23日（火）「オランダ芸術史」、午後国立美術館訪問（アムステルダム）
- 2月24日（水）「オランダ東インド会社史」、午後発表準備
- 2月25日（木）発表準備、午後研究発表、修了証授与式、送別会
- 2月26日（金）KL869 スキポール 14:30 発
- 2月27日（土）福岡 09:10 着

グローバル人材育成短期海外研修（カリフォルニア州立大学サンバーナーディーノ校）

募集人数：13人（10人に満たない場合は中止することがあります）

研修期間：2016年2月26日（金）から3月12日（土）13泊16日
利用する航空便により若干前後することがあります

参加費用：24・27万円

11月下旬に航空券代金が必要です。その他の費用は1月中旬に集金します。

主な内訳：航空運賃約10万円（米国国内線を含む）

ホームステイ約5万円（9泊、朝食と夕食、移動費、手続き費用を含む）

観光宿泊費 約4万円（サンフランシスコ3泊、アナハイム1泊、朝食込）

現地プログラム費用約5万円

（登録費約1万円、外部講師料約3万円、企業訪問送迎等）

海外旅行傷害保険料 約1万円

※このほか一部の食費、観光費用、電子渡航承認ESTA申請料、
任意で福岡での前泊費用が必要です。

引率予定教員：Desi Tom

日程（計画中）

2月26日（金）OZ131 福岡 11:30 発、仁川 12:50 着

OZ212 仁川 16:40 発、サンフランシスコ 10:00 着

2月27日（土）サンフランシスコ訪問

2月28日（日）サンフランシスコ訪問

2月29日（月）空路サンバーナーディーノへ移動、ホームステイ開始

3月1日（火）キャンパスツアー、講義 "Higher Education in the U.S."、学生交流

3月2日（水）講義 "Strategic Corporate Social Responsibility"、企業訪問 Amazon

3月3日（木）講義 "Business Evolution of Foreign Companies in the U.S."

講義 "Doing Business with the USA: Cultural Issues"、学生交流

3月4日（金）講義 "World Economy: Past, Current and Future"、Fiesta Village 訪問

3月5日（土）モロンゴ先住民保護区、カバゾン訪問

3月6日（日）ロサンゼルス観光（ハリウッド、サンタモニカなど）

3月7日（月）講義 "U.S. Culture Shock"、サンバーナーディーノの市内散策

3月8日（火）企業訪問 トヨタ自動車、Ontario Mills 訪問、修了証授与式

3月9日（水）アナハイムへ移動、課外活動（アイスホッケー観戦など）

3月10日（木）課外活動（ディズニーランドなど）、夜ロサンゼルス空港へ

3月11日（金）OZ203 ロサンゼルス 00:30 発

3月12日（土）仁川 06:50 着、OZ132 仁川 09:00 発、福岡 10:30 着